

MR

2017.12.11

Mixed realityの略語で、複合現実と訳される。AR(拡張現実)、VR(仮想現実)をさらに進めた仕組み。現時点では、ホロレンズなどを通じてユーザーの視界となる現実世界に、コンピューター技術を利用した3D映像が投影され、さらに投影された映像に対してユーザーが何らかのアクションを起こすことで影響を与えることができるもの。体験型アトラクションなどで利用されているが、将来的にはホロレンズやスマートグラスなどを通じて、デジタルデータを現実世界に融合させて、さまざまな社会活動の支援が期待されている。